

新製品紹介

新型防食電線

当社はこのたび、架空送電線用新型防食電線を開発した。一般に架空送電線はアルミニウムで構成されており、通常の使用環境においては数10年にわたり問題なく使用可能である。しかし、海岸付近や工場煤煙にさらされている箇所など、環境条件によっては架線後数年で使用不可能なほど腐食する場合もある。

通常の塩害腐食環境においては、電線内部に防食グリースを充填した防食電線などが適用されるが、煤煙にさらされる場合など環境が特に過酷である場合は、従来のグリースでは防食性能が十分でなく、定期的なグリースの再塗布や電線の張替えを余儀なくされていた。

このほど開発した新型防食電線は、耐食性に優れた新開発の特殊防食グリースを充填した電線であり、海岸付近のみならず工場近傍など劣悪な環境条件においても、従来品と比較して優れた耐食性を有している(図1)。また、この電線は耐食性を向上させたこと以外は通常の電線と等価な性能を有しており、既設の電線と容易に張替えが可能である。

今後、塩害地域や工業地域など腐食が懸念される地域を経過する送電線の信頼性・保守性向上に大いに役立つものと期待される。

(電力技術開発センタ 浅野)

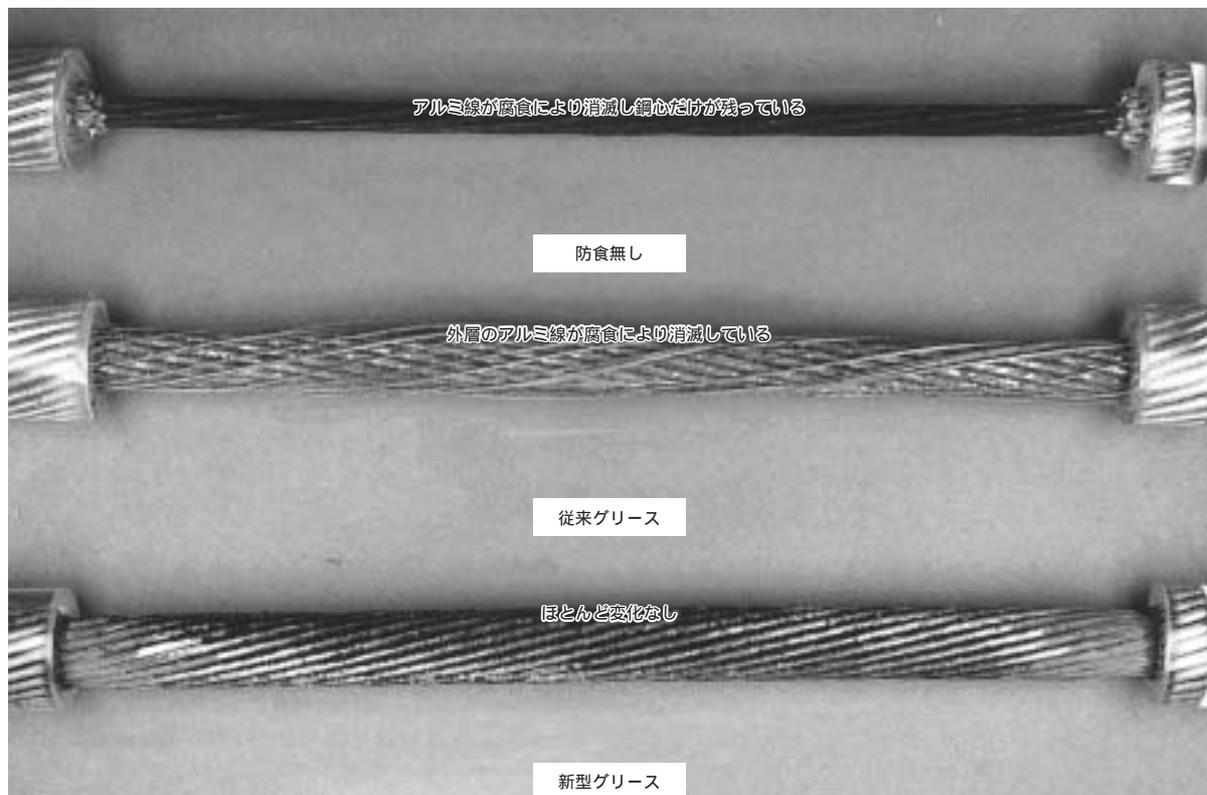


図1 グリースの防食性能試験結果例

〔お問い合わせ〕

電力技術開発センタ

TEL 03-5606-1239 FAX 03-5606-1542

E-mail : fjkgiho@fujikura.co.jp